

白山青年の家・白山ろく少年自然の家の令和元年度管理状況

様式2

施設所管課	教育委員会事務局生涯学習課
施設管理者	一般財団法人白山地域振興公社 理事長 澤 信一
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日
中期経営目標 (H29～R3)	<ul style="list-style-type: none"> ・白山青年の家 <ul style="list-style-type: none"> ①利用者数を5年間で2%増加させます。 ②利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。 ・白山ろく少年自然の家 <ul style="list-style-type: none"> ①利用者数を5年間で2%増加させます。 ②利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。

1 中期経営目標達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組

(1) 実績

項目	実施内容
① サービス向上・ 利用促進	<p>職員の資質向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 接遇、施設維持管理、人事評価に係る公社研修会の受講 ・ 石川県青少年教育施設協議会資質向上研修会の受講 <p>利用者の意見把握と対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用団体アンケートの実施 <p>自主事業等の企画・実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 白山青年の家：地域交流事業「さとやまサロン」はじめてのお泊まり会、新そば打ち体験、ほうらい寿司づくり等（6回／131人参加） ・ スケッチオリエンテーリングの新設 ピザ・パン作り釜の新設 ・ 白山ろく少年自然の家： <ul style="list-style-type: none"> 「ジオツアーズ」サイクリング、キャンプ等（3回／51人参加） 「白少クラブ(会員)」 キャンプ等（2回／35人参加） ・ 小学校合宿の事前出前講座および小学校6年生対象の化石出前講座の実施（60団体／4,617人受講） <p>いしかわ子ども自然学校の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 白山青年の家：19プログラム／687人参加 ・ 白山ろく少年自然の家：15プログラム／418人参加
② 広報活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページの内容充実 ・ 白山市広報や地域の情報誌にイベント情報を継続的に掲載 ・ 施設利用の新パンフレット作製と配布 ・ 会員への情報提供を行い、継続利用を促進 ・ 施設利用をPRするためにチラシを作成し、市町教委・学校・公民館等を訪問

(2) 令和2年度における取組内容の見直し等

実施内容	
白山青年の家：	<ul style="list-style-type: none"> ・ 迅速な情報提供や親しみある活動の様子をPRするためホームページを充実させる ・ 大人の利用促進のため、自主事業の食シリーズを充実させ、大人向け自然体験活動を開催する ・ 利用者の安全を確保するため、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う安全対策を徹底する ・ 新しい生活様式を取り入れるため、いしかわ子ども自然学校プログラムを改善する ・ 冬季の利用を促進するため、新規「ウインターチャレンジ」プログラムを実施する ・ 高等学校の利用促進に向けたPR活動を積極的に展開する
白山ろく少年自然の家	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の安全を確保するため、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う安全対策を徹底する ・ 新しい生活様式を取り入れるため、いしかわ子ども自然学校プログラムを改善する ・ 冬季の利用を促進するため、新規「ウインターチャレンジ」プログラムを実施する ・ 白山市、野々市市など近隣の学校、公共施設などに訪問し、利用PRをする

2 中期経営目標の進捗状況

白山青年の家

測定指標	H27年度 (基準値)	H29年度	H30年度	R1年度	前年度比	基準値比	R3年度 (目標値)
(1) 利用者数 (人)	23,033人	22,064人	22,028人	18,224人	82.7%	79.1%	23,500人
(2) 利用者アンケートにおける満足度							
利用者サービス (%)	98.2	100.0	94.2	100.0	5.80ポイント	1.80ポイント	95.0
施設の維持管理 (%)	100.0	100.0	98.5	100.0	1.50ポイント	0.0ポイント	95.0

白山ろく少年自然の家

測定指標	H27年度 (基準値)	H29年度	H30年度	R1年度	前年度比	基準値比	R3年度 (目標値)
(1) 利用者数 (人)	18,484人	17,620人	17,373人	16,323人	94.0%	88.3%	18,900人
(2) 利用者アンケートにおける満足度							
利用者サービス (%)	100.0	100.0	99.1	100.0	0.90ポイント	0.0ポイント	95.0
施設の維持管理 (%)	98.0	97.8	96.1	97.5	1.40ポイント	-0.50ポイント	95.0

※基準値は中期経営目標における基準値

<利用者数など利用指標に係る増減利用>

白山青年の家

指 標	対前年度増減理由	対基準値増減理由
利用者数	新型コロナウイルス感染症拡大、インフルエンザ、大規模イベントの中止などにより予約キャンセルが相次いだため	同左

白山ろく少年自然の家

指 標	対前年度増減理由	対基準値増減理由
利用者数	新型コロナウイルス感染症拡大、冬季積雪不足による予約キャンセルが相次いだため	同左

<利用者アンケート結果>

白山青年の家（通年実施 有効回答数 利用者サービス49件、施設の維持管理48件）

項 目	回 答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス(%)	67.3	32.7	0.0	0.0
施設の維持管理(%)	72.9	27.1	0.0	0.0

白山ろく少年自然の家（通年実施 有効回答数80件）

項 目	回 答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス(%)	88.8	11.2	0.0	0.0
施設の維持管理(%)	42.5	55.0	2.5	0.0

3 施設等の維持管理

白山青年の家

項目	実施内容
(1) 清掃	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常清掃（宿泊部屋、研修室、食堂、トイレ、浴室、体育館等） 随時 ・ 定期清掃（廊下、研修室、食堂、体育館等の洗浄とワックス掛け） 年3回業者委託
(2) 設備保守点検	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電気設備保守：年6回、消防設備保守：年2回、 昇降機設備保守：年4回、貯水槽清掃：年1回、 ろ過機保守：年1回
(3) 植栽維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 敷地内の専門業者による樹木剪定及び伐採：年1回 ・ 道路、駐車場、グラウンドの除草は適宜。
(4) 警備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設内及び敷地内周辺の職員による施錠と見回りを毎日実施
(5) 小規模修繕	<ul style="list-style-type: none"> ・ 除雪機、公用車、ろ過機、掲揚ロープ、防火シャッター、 プリンター、非常照明各種、空調機、外壁、テント等の修繕

白山ろく少年自然の家

項目	実施内容
(1) 清掃	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常清掃（床清掃、ゴミ処理等）：毎日1回～2回 ・ 定期清掃（廊下等の床洗浄、ワックス掛け）：年1回
(2) 設備保守点検	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電気設備：年6回 ・ 消防設備：年2回 ・ 給排水衛生設備：年1回 ・ 積雪期の降雪量：降雪時適時
(3) 植栽維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常業務として適時 ・ 敷地内の樹木の剪定：適時 ・ 花壇の整備：適時 ・ 下草刈り：適時 ・ 芝生広場の刈り込み：適時
(4) 警備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設全体の警備（常駐、夜間警備、巡回警備等）及び駐車場 管理を毎日実施
(5) 小規模修繕	<ul style="list-style-type: none"> ・ 厨房回転釜バーナー取替 ・ 非常警報装置感知器交換修理 ・ 消火栓補給水、水漏れ修理 ・ 火災非常警報装置非常用バッテリー交換 等

4 管理運営体制

白山青年の家

項目	実施内容
(1) 緊急時の対応・安全管理などの危機管理	・ 災害及び事故等の緊急時対応計画に基づき危機管理マニュアルを職員に周知徹底。活動場所の安全確認を定期的かつ必要に応じて随時実施。 消防訓練の実施 年2回
(2) 個人情報の管理状況	・ 基本協定（個人情報の取扱いに係る特記事項）に基づき、適正に管理

白山ろく少年自然の家

項目	実施内容
(1) 緊急時の対応・安全管理などの危機管理	・ 災害及び事故等の緊急時対応計画に基づく危機管理マニュアルを職員に周知徹底。活動場所の安全確認を定期的かつ必要に応じて随時実施 ・ 消防訓練の実施 年2回
(2) 個人情報の管理状況	・ 基本協定（個人情報の取扱いに係る特記事項）に基づき、適正に管理

5 収支状況

(1) 使用許可等の状況

(単位：件)

項目	許可件数	不許可件数	不許可理由
白山青年の家	228	0	使用承認の取消及び制限はなし
白山ろく少年自然	169	0	使用承認の取消及び制限はなし
合計	397	0	

(2) 使用料の収入実績（利用料金の収入及び減免の状況）

白山青年の家

(単位：千円)

項目	収入額	減免額	減免理由
宿泊料	3,583	0	
食事料	10,010	0	
冷暖房費	414	0	
合計	14,007	0	

白山ろく少年自然の家

項目	収入額	減免額	減免理由
食事料	11,308	0	
寝具料	1,283	0	
暖房費	89	0	
スキーレンタル	61	0	
合計	12,741	0	

(3) 収支決算

白山青年の家

(単位：千円)

収入		支出	
指定管理料	37,034	人件費	24,892
利用料収入	14,007	光熱水費	6,084
その他	3,487	修繕費	1,452
		その他	20,718
合計 ①	54,528	合計 ②	53,146
収支差額 ①-②	1,382		

白山ろく少年自然の家

収入		支出	
指定管理料	34,687	人件費	27,825
利用料収入	12,741	光熱水費	3,298
その他	3,245	修繕費	1,636
		その他	19,809
合計 ①	50,673	合計 ②	52,568
収支差額 ①-②	-1,895		

6 利用者からの意見、苦情、要望（白山青年の家、白山ろく少年自然の家）

年 月	内 容	対 応
	なし	

7 事故、故障等（主なもの）

年 月	内 容	対 応
	なし	

8 その他報告事項など

--

9 評価結果

評価項目	評価	所見（工夫・改善点）
(1) 中期経営目標の達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組	B	<ul style="list-style-type: none"> ・白山青年の家では新たなプログラム開発に向けピザ釜を設置し、活動に取り入れるなど積極的な活動改善に努めた。 ・学校・スポーツ団体等対象に応じたわかりやすいチラシやホームページを作成し、施設利用PRを積極的に行っている。 ・両施設では会員制の企画を開催しており、継続的な利用者の発掘に取り組んでいる。これは数年後をも見込んだ利用促進の取組とも評価できる。 ・白山ろく少年自然の家は、小学校を対象に合宿事前指導や化石講座などの出前授業を実施。この活動は、小学校から好評であり、仕様書等に定める水準以上のサービス向上へ向けた取り組みである。
(2) 施設等の維持管理	B	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の快適性や安全性を考慮し、施設の修繕等に積極的に対応している。 ・施設内は常に清潔に保たれており、適切な管理が行われている。利用者の興味関心を高める掲示を工夫するなどよりよい学習環境づくりに努めている。
(3) 管理運営体制	B	<ul style="list-style-type: none"> ・教育施設としての機能が発揮できる、適切な職員の配置がなされている。（繁忙期の職員補完等） ・緊急時の連絡体制や消防計画などが定められ、消防訓練を実施するなど安全対策が適切である。 ・大学生等のボランティアを積極的に受入れ、きめ細やかな指導ができる体制を整えている。 ・個人情報保護や宿直業務など適切な管理が行われている。
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様書等に基づき適切な管理運営を行うとともに、利用者満足度の高いサービスの提供に積極的である。

○ 評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている
- C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○ 総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B（良）：優れた管理運営がなされている
- C（可）：適正な管理運営がなされている
- D（不可）：改善が必要である

10 助言・指摘事項

--